



令和3年1月6日

「電力・水素複合エネルギー貯蔵システム」について講演

～北海道水素地域づくりプラットフォーム令和2年度会合をWeb開催～

国土交通省北海道局及び北海道開発局は、「北海道水素地域づくりプラットフォーム令和2年度会合」を、以下のとおり、オンライン方式にて開催します。

本会合では、不安定な再生可能エネルギー出力を高精度に変動補償するだけでなく、余剰電力でCO₂フリーの水素を製造し、非常用電源としても活用できる「電力・水素複合エネルギー貯蔵システム」について基調講演を行います。また、現在、北海道内において取り組まれている強靱な地域マイクログリッド（※）の構築に向けた取組について、講演及び意見交換を行います。

※地域の再生可能エネルギーと既存の系統配電線を活用し、災害等の大規模停電時には自立して電力供給を行う方法。

- 1 日 時：令和3年1月20日（水）14：30～17：00（Web開場14：00）
- 2 開催方法：オンライン方式（Web会議システム（Cisco Webex Meetings）を利用）
- 3 内 容：別紙のとおり
- 4 参加申込：・聴講を希望される方（報道関係者を含む）は、別紙の必要事項を記入のうえ、1月15日（金）までに、原則、メールにてお申し込みください。
（参加費は無料ですが、通信費は参加者のご負担となります。）
・お申し込み後、数日以内に受付完了のメールを送信します。（「@mlit.go.jp」のドメインを受信可能にしてください。）
・参加に必要なURLは、当日朝8時40分頃にメールで各参加者宛てに送付します。（14時以降にご参加ください。）
- 5 申込み先：hkd-ky-suiso@gxb.mlit.go.jp
- 6 注意事項：別紙のとおり

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 鈴木 武彦（内線5433）

開発監理部 開発連携推進課 上席開発計画専門官 佐藤 仁昭（内線5417）



北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和2年度会合

令和2年10月26日、内閣総理大臣所信表明演説において、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることが表明されるなど、脱炭素社会に向けた機運が高まっています。

その一方で、北海道は、再生可能エネルギーの活用に向けては全国随一の可能性があるものの、地方部における電力システムの容量や再生可能エネルギーの出力変動に対する調整能力等が不足しているといった課題を抱えています。さらに、平成30年9月の北海道胆振東部地震による全道ブラックアウトを踏まえ、強靱な分散型エネルギーシステムの構築が求められています。

本会合では、これらの課題解決に向けて、不安定な再生可能エネルギー出力を高精度に変動補償するだけでなく、余剰電力でCO₂フリーの水素を製造し、非常用電源としても活用できる「電力・水素複合エネルギー貯蔵システム」について基調講演をいただき、また、強靱な地域マイクログリッドの構築に向けた取組についてご講演いただきます。

日時

令和3年 **1月20日(水)**
14:30~17:00 (Web開場14:00)

WEB開催

Webexにて配信

申込締切：1月15日(金)

※参加申込は裏面をご覧ください

※**参加無料**

基調講演 電力・水素複合エネルギー貯蔵システムについて

14:40~

東北大学大学院 工学研究科電気エネルギーシステム専攻 教授 **津田 理氏**

■講師プロフィール

平成2年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業。平成7年3月同大学大学院理工学研究科博士後期課程電気工学専攻修了。平成8年4月マサチューセッツ工科大学客員研究員。平成16年4月山口大学工学部助教授。平成17年4月東北大学大学院工学研究科助教授を経て、平成24年4月教授。主に、超電導技術・水素技術・エネルギー貯蔵技術などを活用した応用電気エネルギーシステムに関する研究に従事。



講演① 松前町における地域マイクログリッド構築に向けたマスタープラン作成事業

15:45~

東急不動産株式会社 都市事業ユニットインフラ・インダストリー グループリーダー **山中 慎司氏**
事業本部 再生可能エネルギー第一部 風力開発第一グループ 兼松前事務所所長

■講師プロフィール

平成2年東急不動産入社。東急不動産及び東京急行電鉄株式会社(現東急株式会社)において区画整理事業などの宅地開発業務を担当。平成29年より現職。蓄電池併設型太陽光発電所「すずらん釧路町太陽光発電所」プロジェクトマネージャー、北海道初の蓄電池併設型風力発電所「リエネ北海道松前風力発電所」、同じく蓄電池併設型風力発電所「リエネ北海道銭函風力発電所」のプロジェクトリーダー及び運用責任者



講演② 木質バイオマスと太陽光発電等を活用したスマート街区構築事業

16:00~

大樹町 企画商工課長 **伊勢 巖則氏**

■講師プロフィール

昭和61年大樹町役場入庁。平成15年農林課農政係長、平成21年企画課広報防災係長、平成24年保健福祉課福祉係長、平成27年町立国民健康保険病院事務長を経て、令和元年現職。主に、エネルギー施策のほか、移住促進、商工業振興、観光事業推進、大樹町まち・ひと・しごと創生総合戦略などに関する業務に従事。



会員からの情報提供、意見交換

16:20~

北海道水素地域づくりプラットフォーム 令和2年度会合

参加申込書 【申込締切:令和3年1月15日(金)】

※下記の必要事項をご記入のうえ、(原則)E-Mailにて送信願います。

E-Mailで申込みの場合: 必要事項をメール本文に入力のうえ、E-Mailアドレスへ送信してください。
(添付書類はセキュリティ対策上、受信できません。)

FAXで申込みの場合: 参加申込書に必要事項を記載のうえ、FAX送信してください。

・お申し込み後、数日以内に受付完了のメールを送信します。(@mlit.go.jp)のドメインを受信可能にしてください。

・定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込先

E-Mail : hkd-ky-suiso@gxb.mlit.go.jp

FAX : 011-746-1032

貴社/貴機関名等

参加者

所属・役職	氏名	各人のE-Mailアドレス/参加代表者の電話番号
	(参加代表者)	電話() -

※ この申込書にご記入いただいた個人情報については、当会合に関する連絡以外では使用いたしません。

各参加者のE-mailアドレスの記入が必要です。ただし、1つのPC等を複数人で聴講する場合は参加代表者のE-mailアドレスの記入だけで結構です。

注意事項

- Web会議システム (Cisco Webex Meetings) の参加は無料です。ただし、通信料は参加者のご負担となります。
- インターネット接続可能なPC、スマートフォン、タブレットが必要です。カメラ・マイクは必須ではありません。
- Webブラウザ (PCのみ) はMicrosoft Edge(Chromium版) や Google Chromeを利用してください。Webexアプリ (PC、スマートフォン、タブレット) も使用可能です。
- 資料は、次のURLに当日までに掲載しますので、適宜、ダウンロード・印刷してください。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000j71v.html#s2>
- 参加に必要なURLは、会合当日の朝8:40頃、メールにて参加者宛てに送付いたしますので、14時以降にご参加ください。** (@mlit.go.jp) のドメインを受信可能にしてください。)
- 参加者のPCやスマートフォン等のネットワーク設定やトラブル等により当日聴講いただけない場合、当事務局は対応いたしかねますので予めご了承ください。
- 当日、システム障害が発生した場合は、イベントを中止・中断させていただく場合もございます。
- 本イベントの撮影、録画、録音、映像を無断で複製及び使用することは固く禁止しております。

【問い合わせ先 (事務局)】

国土交通省 北海道開発局 開発監理部
開発連携推進課

〒060-8511

札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎14階北
佐藤、菅生 (011-709-2311 (内線) 5417、5455)

(参考)

北海道水素地域づくりプラットフォームについて

本プラットフォーム（座長：佐伯浩 北海道大学名誉教授（元北海道大学総長））は、北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの活用を、水素を利用することにより促進させ、水素を活用した地域づくりを検討することを目的に、産学官金が連携する場として平成27年5月に設立されました。

これまでの北海道水素地域づくりプラットフォームの取組状況については、次のURLからご覧いただけます。会合は平成27年度から10回開催しています。

<http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/ud49g7000000j71v.html>

○会 員（令和2年1月15日現在 59団体）

（敬称略）

座 長	北海道大学 名誉教授 佐伯 浩
座長代理	北海道職業能力開発大学校 校長 近久 武美
行 政 (23 機関)	国土交通省北海道局、経済産業省北海道経済産業局、国土交通省北海道運輸局、国土交通省北海道開発局、環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、函館市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、苫小牧市、稚内市、当別町、森町、苫前町、安平町、浦河町、鹿追町、池田町、白糠町
団 体 (6 機関)	札幌異業種協同組合、(公社)日本技術士会北海道本部、(一財)北海道河川財団、北海道経済連合会、(一社)北海道商工会議所連合会、(一財)北海道道路管理技術センター
企 業 (28 社)	旭化成(株)、伊藤組土建(株)、エア・ウォーター(株)、NECキャピタルソリューション(株)、(株)カナモト、国際航業(株)、サンエス電気通信(株)、新コスモス電機(株)、大成建設(株)札幌支店、大日本コンサルタント(株)、大陽日酸(株)、大陽日酸北海道(株)、(株)通電技術、(株)テクノバ、東芝エネルギーシステムズ(株)、(株)苫東、豊田通商(株)、日本アジアグループ(株)、(株)日本製鋼所、(株)日本政策投資銀行、野村リサーチ・アンド・アドバイザー(株)、(株)フレイン・エナジー、(株)北洋銀行、北海道ガス(株)、(株)北海道銀行、北海道電力(株)、三菱化工機(株)、室蘭ガス(株)